

●目次

特集＝森林土壌の生態

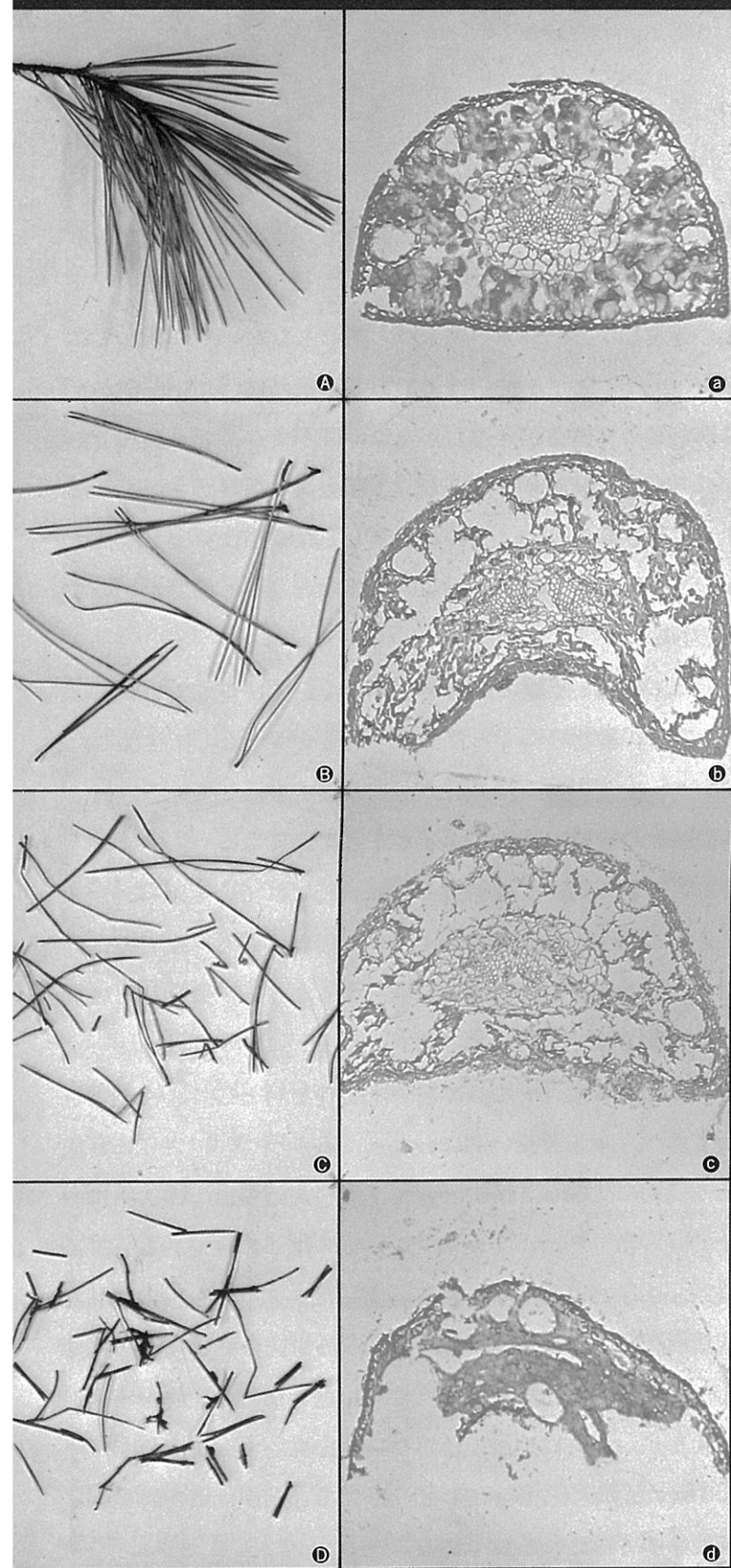
1 落葉と人間 堤利夫	2
2 森林土壌の生きもの	
①きのこ 小川眞	4
②カビ 石井弘	8
③バクテリア 仁王以智夫	10
④土壌動物 渡辺弘之	14
・根と微生物	
①菌根 小川眞	18
②根粒植物 植村誠次	22
3 座談会 森林・その土壌と植生をめぐって	
①土壌と植生の相互作用<東北日本を中心に> 山谷孝一	26
②森林における水のはたらき<土壌と植生を中心に> 有光一登	32
③土壌生物のはたらき 小川眞	37
④森林における物質循環 堤利夫	44

鉄管事業部

中間スリーブ管による長スパン推進工事	52
--------------------	----

環境装置事業本部

クボタムービーフィルター	54
URBAN KUBOTA NEWS	56



落葉が分解していく過程を撮影したもので、左側が外観、右側がその横断面の顕微鏡写真。材料はアカマツである。一番上は生きている葉とその横断面である。かたく厚い表皮系の内部に葉緑粒を含む葉肉があり、中心に葉脈がある。葉肉にある丸い大きな空隙は樹脂道である。落葉して地表に落ちた比較的新鮮な落葉は、外観上変化が目立たないが、微生物などが働いて、まず柔らかい葉肉部分が分解される。これが上から2番目の状態である。さらに分解が進み、葉はいくつかの細片に分割される。この時期は葉脈を残して表皮系も次第にうすくなり、形は次第にくずれていく。一番下はこの過程がかなり進行した状態で、土壌に混っていく過程になる。(堤・写真提供とも)

●なおNO.13号表紙カラー①②③⑤⑥は、林業試験場発行<林野土壌断面図集2>より、

発行所＝株式会社クボタ マーケティング推進部 企業広告グループ
 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号 TEL<06>6648-2618
 発行日＝1977年3月
 第6刷＝2002年3月

編集製作＝(有)アーバンクボタ編集室
 主要図版作製＝巧凡社
 印刷＝大日本印刷株式会社大阪工場